

愛知大学入学試験 解答例（2026年2月1日・地理総合、地理探究）

【Ⅰ】

問 1	問 2	問 3
135	③	地熱を利用した温室であり、作物を栽培している。

問 4	
名称 モレーン	形成過程 氷河によって運搬された土砂が、末端で堆積してできた。

問 5	問 6
人工衛星からの電波を利用して現在位置（緯度・経度）を計測するシステム	①

問 7	問 8	問 9
U字谷	フィヨルド	U字谷に海水が入り込むことで形成される。

【Ⅱ】

問 1 - (1)	問 1 - (2)	問 1 - (3)	問 1 - (4)	問 2
D	C	B	A	②

問 3
<ul style="list-style-type: none"> ・ 自然災害伝承碑は前近代の伝承が多く含まれるが、日本語話者による北海道の大規模開拓は近代以降であり歴史上記録された災害が少ないため。 ・ 人口密度が他地域よりも低いことから相対的に人的被害が生じにくいため。

問 4	問 5
北海道には台風が高潮をとまなう勢力で接近することが少ないため。	④

問 6
<p>図1に見られるように、当地は北海道の南端にあり、地理的にも気候的にも本州に近かったことから、前近代における和人の拠点になってきたが、近代になり日本政府が北海道全域の経営に乗り出すと、南端部の当地では道全体の統治拠点としては不向きとされた。また、図2に見られるように当地は平地が少なく港湾も小さいことから都市として拡大する余地に乏しく、道南部の拠点としても函館に地位を譲ったため。</p>

【Ⅲ】

問 1 - ア	問 1 - イ	問 1 - ウ	問 1 - エ	問 2
サハラ	焼畑	地中海	モノカルチャー	スコール

問 3	問 4	問 5	問 6
乾季と雨季がはっきり分かれる。	③	④	②

問 7
②